滿州日報

○報價目
每月收取八角代賣所及送報人并無分毫加增
○告白刊例
一行五號二十一字起碼登一日者每行二角每登十日行一角五分登月者每行每日一角登長年者價當面議從減
每張四百文

…文至五… 慶東共上車… 市共來七十餘輛 元頁大吊九百至六吊八百

フールスカップ 全 四圓
中判洋紙 全 二圓
半紙 百枚 二十錢
罫紙
巻紙 四十枚續 十四錢

簞笥 三十圓以上三十五圓
卓子 四圓五十錢以上十三圓五十錢
卓子掛 六圓以上十二圓
厨房用戸棚 七圓五十錢以上十圓

…火鉢 八圓以上十一圓五十錢
一箱火鉢 二圓以上三圓五十錢
一宣德火鉢 一對 六圓以上九圓

Payable in Advance, Postage Included.
The Manchuria Daily Report Office.
Telephone No. 29. Newchwang.

料…一長期連揭減價面議
發行所 清國營口中盛街 滿洲日報社 (電話二九番)

特別廣告
▲資本金貳千四百萬圓
▲積立金一千壹百五拾萬圓
本支店出張所
橫濱 神戶 東京 長崎 大阪
倫敦 里昂 紐育 桑港 布哇
孟買 香港 上海 天津 北京
大連 旅順 奉天 芝罘 鐵嶺
電話 十番 支配人室 / 百八番 事務室
橫濱正金銀行牛莊支店

日本郵船株式會社
瀛船出帆廣告
山東丸 三十一日 太沽、芝罘、門司、神戶行
相模丸 六月三日 太沽、芝罘、仁川、釜山、長崎、門司、神戶行
乘船切符發賣は出帆前三時間マデ
未明出帆ノ分ハ前日午後五時マデ
營口代理店 旗昌洋行（電話二六番）

瀛船出帆廣告
萬成源丸 龍口定期
仁壽丸 天津行定期
乘船切符は弊行にて發賣仕候
松茂洋行船舶部（電話五二番）

新荷着
朝日ビール、スペシャルライト
廉價販賣仕候
滿洲一手販賣元
松茂洋行商品部（電話五二番）

大阪商船株式會社
營口瀛船出帆廣告
千珠丸 六月三日 四日市直行
代理店
ブランエ兄弟商會
東營口公園地橫
遠來洋行（電話二十三番）

宅洋行
啓者敝行專賣綿紗粗布綿絲布荷花標布東洋緞子紋緞子絨布手巾花巾洋腕火柴鐘表等類價值格外克已並且貿易誠實以致敝行名譽日增前蒙官許在牛家屯設立鐵道運輸業所以便貴客就近辦理各項事宜於敝行推廣招徠之意然覺各所有華商賜顧本行專聘熟悉商情之華人宋厚田氏細心接洽款待周詳偉可面商一切事宜幸中外士商鑒其誠實無欺惠臨賜顧爲勝榮幸之至　總司理人 田中賴之助謹白
開設老爺閣街同厰德院內　電話（店一八三番 住所五…番）

東盛和
本號在營口創設二十餘年專辦出口餅油豆各等土貨進口棉紗布疋火柴洋麵糖煤雜貨發行並滙兌銀錢兼代客經理買賣租船裝運事宜營口廣東兩處自建碼頭能泊輪船二艘棧房地方寛大凡船輪船裝卸貨物極爲利便囤貯油餅豆米麥更爲合宜兼置有輪船一艘名城多利能載重二萬担如有欲租船運貨及存棧貨物水脚棧租格外從廉　貴客賜顧請到小號面議是荷　總司理人 葉亮卿謹白

東永茂
本號開設營口創辦油榨生意多年以本營業非祇做油房壹事及經理買賣雜貨布疋等物并代客莊運汽船配載事宜三井行與本店素稱交厚並與各南北客經理有年誠信相孚遐邇知之　正理事潘玉田　副理事金德魁　設在營口西北街路南

西義順
本號開設營口西街老爺閣前路南警乙第五號專管裝卸輪船上下各貨照料穩妥堆棧寛大凡中外　士商賜顧者請認明招牌決不致悞　本主人敬啓

仁裕號
保險運各幣火輪船生意兼賣各料洋什貨檯石等此佈
營口西大廟街路北警乙第十三號

丸三洋行分莊
啓者本行開設於元神廟街精工自造羊肚手巾東洋緊身祥式襪子以及各樣雜貨俱全無不精美價值格外從廉賜顧者請光臨本行面閱是幸　丸三洋行分莊謹啓

永順洋行
本行在東京開設三百餘年專辦布疋此次得大日本政府特許設運各色布疋手巾綢緞綿子法蘭絨等貨來埠發售顏色鮮明俱照中國土布家機自染決不退色價亦格外公道官商光顧請到本行面議　西北街 東櫃（電話九十五番）　西義順棧內 西櫃（電話九十八番）

代代木烟公司
本行專售 日本官造紙烟 星象牌（斯違）櫻花牌（撼利）百合花牌（利利）均已馳名內外茲特選上等烟料加工精製雙仙鶴牌（隆沽來福）清香撲鼻佳美適口而價值極廉　諸君欲購可向敝行或請至本行公司代理店西營口大德元採買無不致誤謹此廣告

矢野洋行
啓者本行開設營埠已週一戴幸蒙貴客商愛顧接踵購買致敝行名譽日增不勝榮幸現將發賣各種樽詰味噌醬油以及磁器油器傢俱東洋綢緞帽子手巾地毯洋傘團扇玻璃鏡暨婦女一切妝品胰皂皮包皮箱等類物美價廉核實輕減定價不二貴客賜顧請玉臨面議可也
營口元神廟街 電話百三十七號 本行主人啓

飯塚工程局材料出售
啓者本局今特與日本北海道天鹽木料公司商訂以日本輪船運到各種木料品質精良久已馳名四遠以之架造屋宅及製各色傢具無不合宜且價值格外從廉克已凡中外士商賜顧者請來本埠東營口元神廟街本工程局面議不悞再本十新到各種木料東洋炸子貨具價實以應各主顧之需　局本主人啓

三井
電話 第六十六號 第九十一號
啓者本行開創在中外通商各埠已有年歷所售棉紗、棉布、火柴、煤炭糖、海參等各貨均皆物美價廉名馳遠近如蒙各商光顧請駕臨是荷

○發售新到洋白糖

倉庫部
今回倉庫所在地（靑堆子精搗場上隣り河岸）の取扱所に電話を架設致し候間貨物の出入其他倉庫に關する一切の件は同所へ御照會被下度願上候
（電話百二十八号）

經理
○明治火險公司
本公司開立已久分行上海、香港、天津、各地方中外馳名一概章程仿英例一式遇事克已秉公以廣招徠有願保火險者請至本行面議

○發售日本白米、

○東京水險公司
啓者本公司開設在三井洋行內已久實存資本百五十萬元、分行、新加坡、倫敦、孟買、天津、上海、香港、各地方中外馳名一概章程仿英例一式遇事克已秉公以廣招徠有願保平安、水漬、兵險者、請駕至本行面議

洋行
電話 第六十六號 第九十一號

鐵道 遼河 裕和盛運輸局（電話八十一號）
在東營口西北街旗昌洋行對門
啓者本號向在日本長崎開設數十年并店在朝鮮國漢城仁川木浦旅順烟臺營口鐵嶺等處專買中外雜貨疋頭食物器具酒烟兼代客報關裝船裝車今又承辦東清鐵道運輸局代客裝運貨物各車站均設分局格外周到不悞主顧
總司理主人 周鶴雲
運輸部主任 高濱麟太郎 謹啓

遼河運輸同濟公司
本號經官准由營口包運東清遼河各埠車船貨物凡客商有運之貨擧交本號及各處分莊運送決無悞失如蒙　貴商光顧者請至本號面議特仰週知
東櫃開設 營口南永世街北斗洋行
西　營口西北街塘子胡同內

上海 中井洋行
專運日本 各式紙料
本行開設已歷多年曾與日本製造名廠有專銷之約凡新聞紙料印書精各式紙莊票包棉紗料草板紙張日本機器連史紙五彩印字連墨其他各件紙料一切統由本行出售　貴客惠顧請至江西路五十一號門牌可也　中井洋行

志岐組 木料棧 材料出售
啓者本棧開設鎮口永安街專售鴨渾兩江之各種木料品質精良價值格外從廉克已凡中外士商光面議願請到本棧

營口元神廟前
飯塚工程局材料部（電話百三十五番）
弊局土木建築材料品の各產地と特約を結び廉價を以て多少に不拘賣却仕候間御引立の程奉希上候
一北海道產松大角材外種々
一石灰、石材、敷石、碎石、煉瓦等
一日本石炭數種

一、東清鐵道貨物取扱
一、貨物集配
●、瀛車貨物積卸シ
右は安全、速達、誠實、廉價を旨とし精々御便宜を計り申候間多少に拘はらず御出荷奉願候
關東總督府特許 丸重洋行
營口西北街（電話一八番）
牛家屯停車場構內（電話四六番）

廣告
今般元神廟街憲甲第二百三十號舊宅合名會社營口支店（澤龜）跡へ移轉仕り外來及入院患者の治療に從事致候此段謹告仕り候也
明治三十九年五月二十四日
酒井醫院 酒井榮次（電話第一一九番）

靑堆子 菅野玻璃廠
玻璃器什遠運必有破壞從價不廉茲本主人開辦玻璃廠特聘許多好手藝之人自造各樣洋燈罩子瓶碟等凡所有玻璃器什類一概發賣價值公道主顧不誤官商幸給顧光特告白
本主人謹白

營口 華盛通轉運行
專以代客運送各城貨物包裝火車格外價廉極其方便倘蒙諸君賜顧者請至本賬房面議可也
本行主人 李子鳴 / 蘇子方
執事人 楊兆豐 謹啓

東京電報

●三中將昇任別報 大島久直、大迫、立見各中將は本日大將に昇任されたり

●馬政局官制可決 馬政局官制は本日樞密院に可決せられたり (以上二十九日后〇時卅八分發)

●滿洲博覽會と補助金 豫てお流となるへしとの噂ありし滿洲博覽會の發起者は這回協議の上更らに西園寺首相に向つて補助金下付の請願をなす (二十九日午後五時五十分發)

●皇太子殿下の御晩餐 皇太子殿下には昨夜伊藤統監及ひ各元老各大臣宮内官等を青山御所に召され御晩餐を給はりたり

●米國大使の御陪食 ライト大使同夫人は昨日御陪食を被仰付

●諸星の滿韓視察 野津、伊東兩元帥井上大將、西、清浦、高崎三樞密顧問官等は今日横濱發滿韓視察の途に就かれたり

●藤波氏の長官說 廿九日樞密院會議にて馬政局官制を議し原案の親任總裁を勅任長官と改め藤波氏長官に擬せらる

●貧民調査委員の設置 政府は貧民調査委員會を設けたり原内相を委員長とし外十四名の任命ありたり

●外賓歡待法の調査 東京商業會議所外客歡待方法の調査に着手す

●國際規則の公布 本日國際規則公布せられたり

●清國砲艦の進水式 川崎造船所にて建造中の清國砲艦六隻の中ソタム一隻の進水式擧行せり

●バ公使の感謝 バクメテフ公使はニコライ教師と共に昨日安樂警視總監を訪問し戰爭中日本警官のニコライ會堂保護の厚きを感謝したり (以上五月三十日着電)

北京電報

●西太后の招宴延期 西太后皇帝は本月外交團を頤和園に招待するを例とするも皇帝の不豫により延期す

●刑部と豫審廷 刑部は日本の法制に習ひ豫審廷を開くに決す

●英國と威海衛問題 英國は素より威海衛還付の意向なしロツクハートの濟南行は他の用向なり (以上五月卅日午後六時着電)

京城電報

●統監府の警告 統監府は韓政府に對し慶尙道の暴徒を鎭撫すべきを警告したり (三十日午后六時着電)

倫敦電報

●獨逸議會とデ大佐 獨逸議會は西南アフリカに對する追加豫算を殆全部否決せし後殖民省設立に要する經費を政府に與ふることを拒めり是主としてダームリング大佐(西南アフリカ駐屯軍司令官に任せられし人)が議會に於て練兵場に於て兵卒に訓示する如き態度を以て高聲に議員に講義をなせしため議員の感情を害せしに因り政府に取り手痛き打擊なり大佐は尙決裁權を有する獨逸帝の命令あるに非れは豫算委員の議決條項を無視する決心なりと言ひたり

●香取號と鹿島號 日本戰鬪艦香取はポーツマスに在り二週間滯在すへし鹿島號は六月二日來着すへし (以上五月廿八日發電)

●英國の強硬態度 外務次官フヰツツモーリス卿は上院に於て稅關問題に對する最後の通牒に對し清國は遠からす回答すへし英國政府は此問題が商業に重大なる關係を有するを知りて清國よりの回答の遲延するを許さす此件に關し英國の行動は他列國の熟知する所にして又其贊同する所なり

●練習艦の歸朝 日本練習艦隊は日本に向ひシドニーを出發せり (以上五月廿九日發電)

雜報

●大連通信 特別通信員

本日は日本海々戰紀念日に相當す大連防備隊にては卅七八年戰役海軍紀念會を同防備隊構内に開催せり賓客として會する者民政長官及び金州駐屯旅團長其他在大連の準士官以上の軍人軍屬民間の紳士新聞記者等五百余名觀覽券を得て入場したる者二千余名其餘興として特殊のものを列記すれは敷設水雷の爆發これは第三埠頭約一千五百米突の海面に於て行る爆發三回共に第三回目を最とす水柱高く天に冲して飛沫風飛に散す壯觀言ふに絶たり又未成船渠内に擧行されたる名つけて赤心艦より野心艦(野心艦とは長七尺ばかりの摸造軍艦にして水中に泛べたるもの)に向け魚形水雷を發射之れを擊沈するの装置にして赤心艦より野心艦腹に鐵線を張りて傳はしむ命中錯りなき知るべし用意の銃聲一發魚形水雷は赤心艦の砲臺より(摸擬)發射せられ空を旋回すること一瞬間美事野心艦腹に劇衝爆發見る〱艦は壯んに火を起して黑烟朦々の間帆檣碎け艦材燃て飛散す候にして拍手起り喝采の聲海波を躍らす而かも余をして坐ろに當時の敵艦最期の情を偲しむ▲井上伯及び三井の益田孝氏は不日渡連すべしといふ益田孝氏の渡連と三井の計畫多分大連に油房は新設さるゝ事になるべしと傳ふ眞否勿論益田氏渡連の上ならでは定め難かるべし▲特殊の物產に對しては鐵道は荷主の申出により特に割引すべきことと内定し居るか如し▲傳ふるものあり或は然らむ▲當局曰く刻下の鐵道は無方針なり然り無方針ならさるべからす即ち野戰鐵道提理部なり乃ち臨時官衙なり永久的計畫を爲す能はす向ふ一個年の壽命なり一ヶ年以上の計畫を策する能はさるを遺憾とする所謂其日暮したらさるへからす噫と▲貴地に在りし西洋雜貨店丸福號當地に移轉監部通り一丁目の警察前に店舖を構ゆ開店早々他を凌いての大繁昌なり監部通り一丁目即ち地利を占めたる勿論のことなりと雖も亦主人の勉強所謂戰時相場とも稱すべき出鱈目直段を排斥し薄利主義の正札附厘も引なし是れ大いに時機に適ひたり淸商人大いに之れを多とし得意日に滋ます殖ゆ嗚呼滿洲商業須く薄利主義の正札厘も引きなし大いに之れに則るべき也則らさるへからさる也▲婦人救濟會の爲めに計るに近々滿洲倉庫の演劇隊は市中に於て開演すべしと傳ふ貴地にある劇評家と言はんよりは寧ろ芝居狂人の杜萬頃垂涎三尺所にあらで垂涎百六十五哩大連迄出張劇評をものするの勇氣ありや否哉か聞かまほし (廿七日發)

●遼陽西方の馬賊

遼陽を隔ること西方約六十淸里劉二堡地方來近馬賊萃りに出沒猖獗を極め其の數六百名と號し各隊に分れ白晝横行潤歩財物を掠奪し婦女を姦し或は誘拐する等わらゆる跳梁兇暴を逞ふし殆と馬賊の跋扈主らさるなき情報により正巡官于中漢は部下の官兵を引率し急遽同地に駆け向ひ目下討伐中なるか渠馬賊は神出鬼沒容易に存在を認めしめす一時は市街戰となり巧なる狙擊に遭ひ反て官兵に死傷者を出し現に數名の重傷者は遼陽州官設醫院に於て治療しおれるか此の種の馬賊は所謂勢力なき烏合の衆にて鼠賊匪徒の族集せるものに過ぎされは數日の內官兵の爲め潰滅征服するに至るへく且つ今回の討伐は市街戰の場合多き由にて銃劍二百挺彈藥二万發補充として同地に發送せりと而して今回同地に多數の馬賊集合し猖獗を極むるに至りたる原因を聞くに日露開戰前同地馬賊の匪魁馮凌閣なるもの優然勢力を占め數千の部下を率ひ其の附近を風靡せりされど馮凌閣は一種の義賊にて他の馬賊と大に趣を異にせしか其の後歸順し奉天將軍の麾下に屬し親軍二千人の長となり其の名も將軍の命名にて馮德隣と改め依然前記の劉二堡に根據を措き同地方の保安を双肩に負ひし由先頃上諭により前進せるを以て附近の鼠賊其の虚に乘じ斯くは兇暴を敢てするに至りしなりと

●威海衛還附條件 倫敦特電の如く威海衛還附說は英國政府の否認する所なるか英國公使と外部侍郎唐紹儀の間に締結せられたりと傳へらるゝ條件は左の如し

一、大英國と淸國間の親厚なる國際の表彰として茲に英國は威海衛を淸國に還附す依て淸國は向後之を其軍港に供用するを得へし

二、淸國政府は威海衛及劉公島の改築に費消せし金額の幾分を英國に償還す

三、淸國政府は英國政府の承諾を經すして威海衛を外國に貸與し又は擔保に供用するを得す

四、威海衛に於ける外國人並に淸國人保護のために淸國政府は同所に軍隊を駐在せしむるを得

●密漁艦の警戒 戰爭前より本邦人にして沿海州方面に密漁を試みたる者少からす此等の多くは失敗に歸したるも稀には多少の利益を得たるものもありて幾多の經驗ある人々は本年の漁期に入りて公然帆船を艤して同方面の漁業を經營せんとして其筋に出願したるも今尙は許可の運に到らす然るに露國官憲は我政府に於て邦人は沿海州の密獵を默許したりと誤傳し巡邏船を派し頻りに警戒し居れる由なるが右巡邏船は帆船に裝ひ居るも蒸氣機關を備へ何時にても据付得る仕掛にて密獵者の不意を襲ふ爲に斯くは裝置し居るものなりと云ふ

●露韓外交關係の調査 日露戰爭開始に際し韓國政府は露國との外交關係斷絶を通牒し總ての條約を破棄したるか中にも土地賣買及租借等に關する外交關係の連絡に就ては目下統監府に於て調査中なり決定次第委員の會見あるへしと

●遼陽公衆爲替金一班 同地在留邦人より發送せる爲替金高を聞くに昨年九月六千八百八十四圓、十月一万四千三百六十九圓十一月一万八千七百九十二圓、十二月二万五十六圓、本年一月二万六千四百九十九圓、二月三万九千三百八十一圓、三月三万八千二百五十八圓、四月三万千八百三十八圓なるが最も多額と昇りたる二月は恰かも鴨綠軍の大部隊凱旋途次同地に集屯したるを以て自然花柳界の殷盛を招きたると共に當時諸物資の賣捌も高潮に達したるに依れり其の以來暫次軍隊の凱旋歸還に連れ逝減するは畢竟經濟界の平潮に復する一原因なるへくと要するに同地盛衰の一班は是により略ぼ卜知するに足るへきか

●遼陽代々木商會の引揚 官煙口付滿洲一手販賣業代々木商會遼陽支店は今回同地を引揚け同主任小野幸次氏は大連支店詰となりたるが遼陽に於ける同支店の成績は他に比し頗る佳良にして淸人間の信用日增に厚して順勢に赴きつゝある際突如引揚くへき原因を洩れ聞くに元來滿洲に於ける官煙一手賣捌權を兩分し口付は代々木商會に口無は江副商會と定められ兩商會共各所樞要の地に支店又は出張所を設け營業に從事し居れるも兎角其の間に競爭の弊を釀し同一なる官煙賣捌きの上に步調を欠て較もすれは此が爲め反て舶來煙草に凌駕せらるゝの虞なきにあらさるより大藏省の方針として賣捌方の統一策に出て代々木江副の兩商會は茲に合併するに至りたるなり故に今後執るへき官煙販賣策は素より經濟に至るまで共通すへく此等の結果を以て遼陽にある代々木商會支店は江副支店と共に引揚けを行ふ事になりたるなり而して今回引揚くへき同支店は奉天遼陽の二個所にて合併後は鐵嶺に主力を注ぎ一層官煙賣捌の擴張に努むる由なり

●日本人會 十一名の補欠議員も昨紙記述の如く愈々確定せしを以て去る廿七日定期總會に基き一大刷新を計り世人の噂となれる肺結核の病根を此際充分絶たんが爲め兩三日中に評議員會を開催し將來の方針に就き愼重の協議を凝し同會の眞價を皷吹せんと素破らしき意氣込なりと某消息通は語れり果して言行一致の活動をなし得るや否や後日に徵する事とせん

●新市街に移轉者 海となるや桑川と化せんか一時行惱みの姿となりし牛家屯なる新市街地移轉問題も其後各自に於て充分了知せしと見へ昨今其筋に向け建築設計書其他種々の願書を提供する者甚た多く既に爰に一二ヶ月間に移轉する者三十餘名の多きに達したりと云ふ

●細井特務曹長 賜暇歸朝中なりし警務課の細井憲兵特務曹長は昨早朝歸署せられたり

●太田摩峯氏 時事新報にて敏腕の聞へありし摩峯太田省吾氏は今度吾社の聘に應じて昨日來社せり氏が獨特の敏筆は大に讀者の意を充たすならん

●人の噂(十一) 滿洲渡航者も過渡時代に入つた、從來は乞食代議士や僞紳商の掏摸的事動か多かつたが、今や天定て人に勝ち、斯のペチルスを賣への餘地なくなつて、自然消滅、代り來る者は先つ村井吉兵衛、渠は英美煙公司の煙草視察に來たと、公司は表面は村井の名あるも實際は無關係だと云ふ、余輩は憶ふ吉兵衛さんの胸中に描く問題は、大連で銀行を起すのであらうと、又た昨日臺灣富限者金子圭介が來た、渠は一代成功者に拘らず睪丸が小い、故に花々しき仕事は出來まい、併し見込のある事なれば、資本を放下しよう又た本日頃川崎芳之助が來る筈、これは資力もあり膽力もあり、最も確實なる實業家なれば、見込の付次第に何でもする、但し讀者に注意す、此記事を妄信して渠に說客となるも無駄、後ろは荒神様が付て居る、此地のデモ紳の口車に乘る男てない、博文館の大橋新太郎や、中將湯の津村重舍が來たとの噂、少々山氣あれと、先つ内地紳商と見て差問なからん▲杜萬頃の遼陽日本人會理事たる約半年、無功無能に日子を消了す、頃日無爲に苦みて逃出す、自ら曰く圓滿辭職なりと、同會は在職中功勞不尠とて若干金を贈る、萬頃大に喜ひて曰く、從來働きたるときは、却てお眼玉を頂戴し、無能のときは賞與に預る、論功行賞も又た將た同しきなからんと、併し萬頃四十餘歳にして悟るは晩矣▲土木請負鐵田組主人の鐵田米吉は、丹波屋米吉或は丹洲米とて大坂での幅利きだ、渠は故木戸孝允公の愛顧を享け、大村兵部大輔の刺客に遭たるときも其場に有合せ、大村と安達孝之助は刺客の難に逢ひたるも、渠等は切洩された、命冥加の男、今年取て六十二歳、尨大豚の如き身体を滿洲の野に振廻す又た一種の豪傑なり(遼南逸人)

投書かご

▲お目出度の次第とは豊滿門衛に居住の篩盛次郎の家庭お氣の毒の次第とは港屋に宿泊の耳語茂吉の家庭である(無名氏)▲野生此度滿洲視察に來りたる一人に御座候處第一の困難は旅館の薄情なり僕の宿泊したる家は大連の新日本館奉天は金城館鐵嶺は彌生館遼陽は滿洲ホテル營口は日營ホテル以上何れも上等の旅館なり就中金城彌生の如きは一層の薄情なり能く〱事情を聞けばお多福を買はぬ爲とは驚いた(滿洲視察員)

●料理店の昨今 頃來料理店の所謂親方連中は頻に不景氣を喞ち居るも實情は決して然らず是れ即ち島國根性の通弊にして彼等の懐中は結氷當時の不振にあらず僅に温かき現象は火を視るよりも明なり今其理由とも云ふべきは近來各所に散在せる料理店は大小とも相應に賑はひ十時過ぎとなれば何れも〇切れの有樣は實に驚くべき盛景なり加之ならず營口醫院入院患者數に徵しても明なり即ち去る廿八九兩日の健康診斷日の如きは二十余名の入院患者ありたりと云ふ而して主任醫師の診斷に依れば何れも活動の劇烈より生ずる患者多きを斷言せり尙一面吳服店小間物店等に就て聞くも唯一の顧客は旅館料理店の藝妓酌婦なりと營口に百を以て數ふる料理店及び之れに衣食せる者に綺羅を飾らしむる誤得意先きは抑も何處の鼻下長連なるや扨ても嘆はしき事ならずや

●僞記者に就て 昨紙記載の僞記者佐藤幸助に就き滿洲通信社より左の書面に接したれば全文を掲け讀者の參考に供せん

前畧 佐藤幸助なる者滿洲通信社實業記者と稱し諸處を勸誘徘徊せる由なれども弊社は全く該人と些々たる關係も無之弊社の實業記者として入社したるは山田忠三氏なれば僞記者の爲め一筆申進め候也

滿洲通信社

滿洲日報社御中

●落し文 時は昨日の黃昏れ頃紅塵百尺の街頭に立つ折しも吹き來る砂風に一片の玉づさヒラ〱と手に取り上ぐれば墨も黑ろ〱春帆樓の久子樣まいる安村よりと認められ中の文句ぞ面白し。然かも安村洋行と印刷したる罫紙に筆端風を生じ墨氣雲を起すの勢ひに筆太く前畧御前殿に袂別れて未だ一週間經つか經たぬに昨日今日に候處如何に考へ候ても片時ねば百年の思ひして相成り不申候間御前殿の寫眞一枚是非〱御送り被下度奉待候

五月廿七日 安むら㊞

戀しき

久子さま

園遊會即目 德坊

其馬を謝る氣で坊ちやん揃めてゐる
竹夜叉に人氣あつまる村芝居
底ぬけぬ歪連やビーヤホール
欄に倚りてビーヤをあふる氣焔哉
おでんやの赤旗ゆらぐ青嵐
小島田の愛敬凉し柳茶屋
皇のしろす國民幸知れや
御戰捷ちて春を樂しむ

汽車時刻

關內外鐵道

上り 營口發前八、一〇 七、〇〇 溝幫子同九、四五 九、〇〇 錦州同后二、四五 二、〇〇 山海關同八、一〇

下り 山海關發前七、〇五 四、四五 錦州同后三、一五 二、〇五 溝幫子同二、四五 四、四〇 營口着同四、一五 七、五二

東淸鐵道

上り 新民屯發前六、〇〇 溝幫子着同九、三〇 營口發前六、一五 后九、一五 大石橋着同七、三〇 一〇、三〇

下り 溝幫子發后三、〇〇 新民屯着同六、三〇 大石橋發前八、一五 后一一、一五 營口着同九、一〇 一二、一〇

從來すき燒專門を以て各位の御引立を蒙り候處今回大方樣の御勸めに甘へ料理をも始め御一人前五十錢迄と定め至極御手輕に御銚子揃へ一圓以下て御座候と頂
營口二本 梅廼 田村

西海洋服店 歐米各國最新流行形 (電話百二十)

諸鐵工製作 鐵山船船機械鐵工 輕便鐵道附屬鐵工
營口ブリツヂ 定紋商
川 鐵工

天氣豫報

營口地方天氣豫報 自三十日午後六時至三十一日午後六時

南の風晴れ

講演

●鳥居氏の蒙古談

（天津倶樂部に於て）

人種學の分類から云へば謂ゆる蒙古種族は西蒙古、東蒙古、西伯利亞蒙古の三種に分つて居る西蒙古は蒙古大部屬の居る所でマルコーク族と稱せられて居る西伯利亞蒙古はトランスバイガルを中心とせるブリャート族と稱し東蒙古は北方カルカー、南方チユメツト、シヤカール等を總稱して云ふものである是れは露國人の研究及分類に從ひしもので其の調査の如きは未だ不充分たるを免れない且つ地勢の關係上露人の研究は西蒙古及ブリャー等に限られて居つて有名なヘベロウニコフ氏の蒙古文典の如きもカルマークの文法たるに過ぎない東蒙古では僅かにカルカーの調査に着手せし外は凡べて暗黑界に在りと斷言しても差支ない斯樣な點からすれば東蒙古の研究は即ち天が自づから我日本の學者の爲めに遺したものではあるまいか

興安嶺の將に盡きんとするの邊一面は漠々たる戈壁の沙漠を以て限られた處、遼河の上流シラムレン河の畔、鮮卑、慕容、東胡、遼、契丹等の蹯踞せしの地、ソコには尙は多大なエツキスか横はつて居る不明の歷史か堆積して居る殊に黑龍江の上流に於けるソロン、ドウル二種族の如きは最も比較すへき興味ある研究に屬しゐるか亦た此等の地が蒙古種族の搖籃地たる事等は特筆すへき價値が多いであろうと想ふ

蒙古中でも其の本源地たる東蒙古か學術上の地位としては未た荊棒に委せられつゝあること斯樣であるから予の赴任は固より蒙古王廷の敎師として敎ゆへく行くものであるが予の志から云へは寧ろ其の自然に其の遺跡に其言語に於て敎を受くへく行くものに外ならぬのである即ち予は喀喇沁の地を中心として東蒙古の各部族、各方面に遍歷し大に研究を試みんとする希望である勿論その如何なる事情を硏究すべきやに就ては今ま正に斷言することは出來ぬが大体のプログラム、否な寧ろ予の夢物語とも稱すへきものを記すると斯うである

一は蒙古人の體格調査である予の寡聞なる世界の學者中にマダ大なる蒙古人の生体に就て測定した調査を見聞しないソコで予は取り敢へず人類人種學上、皮膚の色、頭髮、顔面の形式、眼形等より頭部、顔面部、体部等に就て觀察測定を試みようと想ふ

二は言語學上の研究である予は其準備として尠とも蒙古語を讀し能ふ程度、蒙古文の讀み書きの出來る程度まで滯在して見ようと思ふのである未だ世に知られざる蒙古文の書籍が如何に多く發見されて吾人に多くの味と利益とを與ふへきかも予の窃かに期待する一である其他、神話、童話、傳說等より得へき資料と頗る歷史の缺陷を補ふ者があるであろうと思ふ更に言語、化石學の方法を以て單語の上より家畜の名稱、栽培植物の呼稱、金屬器名の呼稱等を調査し其の古き開化及生活狀態を想見し得る迄に研究するか如きは或は予の力の及はさるものであろうか予の志望としては出來得る限に夫のシユラーデル氏一派の爲す如きとに努力して見る考である

三は土俗學上の調査として宗敎上の儀式結婚の習俗から兒童の遊戯法等まで注意せねばならぬ若し夫れ民族心理學上の研究としては俗謠の如き俚歌の如き共に其の文章を採錄するに止まらす更に之を樂譜に取り其メロヂーを發見せんことに强むる考である而して此等の研究に大に便とすへきは今回の蒙古行か予一人でなく荊妻も亦た共にするので粗なるは年中行事等の習慣から細微は其の民族性に至るまで男兒の觀察以外に於て別に大に得る所があろうと想はれる

四は蒙古の歷史に貢献すへき部分である前に市村敎授も蒙古史に就て話說さるゝ所が有つたが予に至つては歷史か其の專門ならざるのみか殆んと門外漢とも云ふへきものであるから此方面の歷史の如きは固より支那文献史上の事實に待たさる可からさるは明らかであるか寧ろ人種學上よりせざれは到底分明し能はさるものであり殊に其先住等の古民族を知らんとするにも其現在種族の歷史的系圖を調査するに於て勿論然の古物や遺跡との比較に頼らねばならぬ轍つて之を蒙古文法の研究からしても在來の研究法は主として外國人に依りて爲された事か多いのでインド、チルマン即ちアリアン族の文法と比較研究を試みられた事かあるか實際はウラルアルタイ系の語族たる日本語の如きと比較研究を試むるの勝れるに如かず此事に就ては上田博士よりの御注意もありたし日本語も日本語、殊に古事記、萬葉等の語格文法等との比較研究をしたならば案外に我民俗との連絡を見出んも計られない此等の如きも其の結果を想像すると其の研究の快心なる斯樣である予はヘルモルト氏か世界史を書きしかメトヂーを以て傍ら聊さか蒙古の歷史を研究せんと欲するものである

以上は學術研究者としての予か立脚地及ひ其希望に就て話說したものであるか其主たる職務の王廷の敎師と云ふ事に就ても亦た多少の懷抱かある元來我國と蒙古とは多少系圖上同血液の民族にして學問上の關係の如きも如上の如きものあるので予は一種の感慨と希望とを以て彼の地へ入るのである今日に於てこそ蒙古人は憐れむへき境遇に在るも昔ては是れ英雄成吉汗を出せし程の種族だけあつて其の性格の上に今も尙ほ慓悍果敢の傑を忍ぶに足るものがある苟くも之を導き之を敎るに其法を以てせば蒙人終世今日の如き弱族たるものでは無いのである故に予は想ふ一度は世界史上に花咲かせし民族に敎師として聘せられたのは我ながら大なる天職を感するのである予は學者たるべくんば常に希ふ所のリヒトホーヘンを望むのである力は素より及はすとするも志は決して其下風に立たない積りである（完）

雜報

●遼陽花柳しらべ　遼東館酌婦頭の吾妻と云ふはお前さんの事か、俺はお初にお目にからさがつた、なんだ矢張り臺灣から來た、それじや想ひ出すてどかある、お前と同名の吾妻と云ふが、臺北艋舺の酔月で、始終お職を張りおつた、生れはなんでも廣島種のソヂガンとヨブ、、、、なにが可笑ゐ、それではあの吾妻は、お前の事かコイツは驚ひた、遼東館はまるで廣島種計りぢや外に、あると云ふのか誰だ、ウムメ八彼のメ八も廣島か、メ八で想ひ出した、メ八は遼東館での御大將じや、毎月の線香代イヤサそれ例のとを併せて、三百七八十圓は保險付きだ、イヤ謔でなゐよ、おまけに誤關係筋はチヤン本ときておる、なんだ謔つくものか而かも弗箱はチヤン側で、先づ外資輸入ときておる、マーメ八の事はそれとして、お前は幾歲だ、なんだと二十九、オイ吾妻二十九といへばモー婆株だぞ、一体何日まで道樂娼賣をやる積りぢや、廢められぬと云ふのか、なんだ哈爾賓まで行く、コイツは豪氣、而しオイ吾妻哈爾賓で一儲けしたら、大抵で足を洗ふがよゐ哩（厄介坊）

●すゞ子の魂膽（遼陽）　當世女流のハイカラ式では一と云ふても二とは降らぬ滿洲ホテルのすゞ子本名橋本てると云ふは世にも稀なる灰殻患者にて頭の上から足の指先きまで灰殻風に無暗矢鱈に裝ふ者から式部のすゞ子と遼陽界隈にかくれもなき婀娜ものなるが一度は本紙の三面種に山鳥の尾のながく〱しく艶聞を傳へたる事もありし其の情夫は誰あらふ今は懸しき遼陽を西南に流車ならば一時間に通ふべき鞍山店に軍服着けたる伊崎某とて業平朝臣か源氏の君を當世ハイカラ風に仕直した樣な今丹次郎其儘なるにすゞ子は首丈け大逆下せ勤氣はなれたる對遇に某も惡からず想ひけん夫婦の起証誓紙まで取りかわした末今日は昨日に增す思ひ互に焦れてときく〱の逢瀨は親方に首尾よく計らひ人には知らさぬ逢引は日の丸館の奥座敷体よく浮名の障子を立て苦說に夜をあかす事も數ゝありしにすゞ子近頃何に迷ひけん或る人の勸めに從ひ嚴めしき軍人は或る少佐殿の妻になるとかならぬとか今談合ひ最中なりとの噂なるが若しも事實となるならば神ならぬ伊崎某の悔み如何ばかり終に例の失戀症にでも陷入りて藤村操の二の舞を演せねば幸ひなりと同地花柳雀の立咄なるがこれには他に深かき魂膽のあるならん

●奉天だより

五月二十六日　野兎生

▲近來毎日の如く旋風捲土面を向くべくもあらぬには殆と閉口する何しろ三千斤以上を積む五頭六頭曳の荷馬車を引き廻すのだから如何に固まつた地盤でも直に灰の如くなる夫れか天氣の日には例の大陸風に掘られて異の紅塵萬丈となるのだ又一朝雨と來たら夫れてこそ泥土脛を沒すで何の事はない深田を徒歩する樣なものである

▲當地も一ヶ年を出でずして立派の道路が完成する事になつてをるが彼の馬車を取締る方法を講じなければ忽ち復た元の深田になつて仕舞ふこゝで自分の考は邊門內乃至城內丈けでも馬車に制限を加へたい即ち馬車は二頭曳迄を限る事車輪の外環は二吋以上の巾を有する事且つ外環は目下の如く擬寶珠の樣なカシメ釘を使用せしめざる事重量は一千斤以下の事等にしたら道路保存上大に好果を奏するであろう夫れも今から勵行して道路完成迄に習慣を作つて置くが必要である

▲近頃當地洋行の御連中方か支那ボーイをお供に御連れ遊ばして赤旗へ御出掛けになるのを見受けるが其口實が一寸面黒い支那語を研究するには是が一番近道だとさ因に云ふ赤旗とは讀む字の如く赤旗を竿の先に掲げておる支那の三等貸席である

▲金城館料理部は過般來小西門外へ新築中の處愈々落成を告げ明廿七日午後五時より落成祝をするとて各鼻下長先生方へ案內狀を出したそうである定めし誤盛會の事であろうと信ずる此新座敷で沈沒初めは一段と心持ちの能い事であらう但し料理代及沈沒料に新築費の割掛は御免被りたいものである

▲大西門外の勇亭は近頃赤に電の白抜きした日請御料理滿洲の珍物御應望と書いた行燈が掛けられた由來文章を以て誇りとする支那の事だから此樣な事は多少注意を拂つて貰いたい日本人の文盲を表示する樣なものだ何しろ看版だからね

廣告

社告

今般左記各地へ本社支局及販賣所を開設致し其地に於ける滿洲日報販賣廣告印刷物取次等の業務に從事爲致候間購讀及依賴者諸君は支局又は販賣所へ御申込被下度此段謹告候也

大石橋市街　瑞穗洋行
遼陽西門外　芳文館
奉天大南門內景祐宮胡同　本社支局
大連盤城町　岡野新聞舖
安東縣新市街　天祐公司
新民府　泰東公司

●森病院
一診察　自午前八時至正午十二時　自午後三時至午後五時
一往診　午後三時より
▲患者の入院治療を諾す
▲貧困患者の施療は正午十二時より二時迄
▲姙婦の入院を諾す（產婆大道しげ子）
院長　醫學得業士　森　矯
副院長　醫學得業士　長船郁太郎
一本院齒科開設　齒科醫　兒島市郎
森病院（電話一五五）

M. Iizuka,
CONTRACTOR,
ARCHITECT AND CIVIL EGINNEER.
Plans and specifications made to order.
ESTIMATES SUBMITTED.
MODERATE RATES.
No. 151 Yuwansinmiao
Ying Kow

千客万来

質屋營業
精々勉强御便宜相計り可申上候間多少に不拘御仰付け被下度願上候
營口南永世街第三十六號
北斗洋行質屋部

硝子製造
營口青堆子街三百六十四號
菅野玻璃廠
THE OFFICE M. SUGANO'S GLASS MANUFACTORY.
No. 364, St. Chingtaizu, YINGKOW.

松岡病院
●松岡病院
內科眼科婦人科診療
外
入院治療を諾す
殊に外科は無痛手術を施し梅毒淋疾痔疾皮膚病耳鼻咽喉諸疾は嶄新根治的療法注射療法或は血清療法を施す
元神廟街第百三十四號
全科醫士　松岡玄雄（電話一五一番）

會席料理
營口警務課前南に入る
三日月

銘酒劍菱
新荷着

右劍菱印新荷着仕候に付多少に不拘御注文被成下度願上候也
遼陽停車場向と
池上出張店

滿洲第一湯崗溫泉
風景佳絕、旅舘、料理、遊技完備
效能、胃病、脚氣、神經痛、子宮、刀瘡
營口○大石橋○海城○湯崗溫泉全停車場○遼陽○奉天

古料理
滿月
平野町（電一六二）
滿月支店
平野町入口
店主　青木勝惠

御料理　雪月花
板場新來了料理は高尙ト淸潔ト廉價ト輕便トヲ以テ一圓ノ會席ト仕餘ヘ御意ニ從ヒナンデモヂス
ゲンシン
ビヨガイ
新來の妾等東も西も南も北もわかりませぬものゝ何卒御引立を願ます
まつのや藝妓　まつのや
全　松吉
全　二〇か
義太夫　牛莊
御客樣方

新荷着
▲板材木 ▲木炭
▲牛石灰 ▲竹疊
▲亞鉛板 ▲洋釘
▲日本米 ▲石材

營口永世街八十號
喜久洋行
（電話百五十二番）

ペンキ塗請負　京阪組
營口豊濟門街李俊宅前
榎本康平

大日本政府特定
官製口付紙捲煙草
滿洲一手輸入發賣
江副洋行
營口永世街

資本金參拾萬圓
日清合股

昌

營口元神廟街第貳九八號
滿洲昌圖株式會社
營口分局

總局　盛京省昌圖府東街
既設分局　牛家屯車站、昌圖車站、四平街、通儿口、大連、遼陽

本公司經官准認眞開辨左開生理
一、東淸鐵道轉運
二、昌圖以北馬車運送
三、轉運貨物保險
四、抵貨滙兌
五、各支店所在地棧房

兼辦關內外鐵道又海外轉運（與大淸通運公司連接）東淸鐵道沿路棧房各站分局現方任設備中倘蒙還運貨客愛顧務祈貨客親自到本總房及各處分局賬房面議爲荷特謹白傳路途倘有水濕毀壞短少等之損傷本公司言明按鄕地市價包補此

第三同新荷着
恵比壽ビール
YEBISU TRADE MARK
DAI NIPPON BREWERY CO. LTD. TOKYO JAPAN.
金舛洋行
盛進商行

氷
田庄臺大盛貯氷公司
軍政署御認可済
飲料適

發賣元
田庄臺 大盛貯氷公司販賣部
營口元神廟街成功號三階（電話一三四）

特約販賣店
丸山氷室
營口二本町日莊洋行方（電話一六九）
三輪衛生軒
營口永街（大和館向）

自造
煉瓦 ⦿瓦
並に各種石材販賣
營口靑堆子
加州組
電話八十六番

東營口西北街
裕和盛
電話八一番
東淸鐵道 遼河 貨物運送業
雜貨商
新荷着
朝日ビール 日本酒洋の鶴
洋酒、食料品
和洋鑵詰、食器
內外煙草、藥種
エジプト、文具
化粧品、金物類
肥前白米、醬油
酢、木炭、其外
色々
卸並に小賣

彩票
每月　大連　南洋　湖北　發賣

本店　長崎
支店　芝罘　鐵嶺　旅順　京城　仁川　木浦

淸國營口本町二五五號
主任 鹽川峯吉
（電話一三六番）

發賣 材木 椽子 杉板
◇ 鹽川商會
遼陽小西門內
鹽川商會

●建築用材北海道產松大角（自廿五尺至三十尺）二万立方尺餘
外に電柱用材杉丸太長（自二十尺至三十尺）八千本
右之品多少に不拘特別安價を以て差上候條御入用の御方は御來臨被成下度候也

商號
キ　キ　キ　キ　キ

夏もの大賣だし
永世街第貳市場前
木村呉服店
五月二十五日より
六月四日まで
抽籤ヲ以テ景品ヲ呈ス
（電話八八）

○板材木　○蚊張
○金物類　○金庫
○疊建具　○花莚
○椅子テーフル　○ペンキ
○洋燈類　○文具
○鰹節雜魚　○紙類
○酢醬油　○罐詰
○其他雜貨色々
新荷着大安賣

石
營口西北街
石光洋行
遼陽西門外
石光洋行支店

S.K.
船每に新形流行品到着!!
中折帽子、夏座蒲團、夏屛風、硝子球
浪花簾、花莚、電光燈、文明厨爐
簿記臺及椅子、藤製長椅子
揮發油、樟腦、薄荷油
のみとり粉
洋紙

新着
札幌麦酒
加藤洋行

今回海陸連絡の便を計る爲め當行汽船頼朝丸、摩耶山丸、第二攝海丸、中國丸の四隻を以て大坂、神戸、門司、大連、營口間を定期航海せしめ滿州內地には左の箇所に出張所を設け海陸及輸送輸出入品委托販賣業に從事仕候に付き陸續御用仰付被下度候也
猶東淸鐵道各驛に代理店を設置し御便利相計り申候

本店　大阪市西區西道頓堀貳丁目
河邊商店
支店　營口元神廟街
松茂洋行
大連信濃町百十一號　松茂洋行出張所
奉天小西門外大街路　松茂洋行出張所
鐵嶺西門外　松茂洋行出張所
昌圖府驛　松茂洋行出張所

御小賣共特別廉價に御願可申候

革坐蒲團
麻坐蒲團
新着
營口永世街
盛進商行

白米、⑥醬油、味噌、木炭、酢、
淺草海苔、罐詰、乾物、日用
雜貨、漬物類、淸酒澤龜特約
東京タクアン　其外和洋酒類

營口永世街第廿八號
大原洋行
（營口無比廉價販賣す）

天津 着三、五、三、五、塘沽 同后三、三前十、四　北京 着三、四、六、三　山海關着 六、十、六、二　大連着同 九、五十 同 一、三　昌圖 着 着同七、三 同十、三

宮門抄

初四日 吏部 翰林院 正黃旗值日無引見 陳壁由東陵回京請
安
召見軍機 鐵良 左紹佐遞封奏各一件

上諭恭錄

初四日奉
旨翰林院侍讀學士着黃思永補授欽此
旨翰林院侍講學士着朱福詵補授欽此
旨翰林院侍講着柯劭忞補授欽此

論說

法國留學界情形記（續）

法國學堂之經理。有令人可驚訝失色者。如加尼學堂學生。將及百人。除敎習外。總辦一人。女廚一名。使女兩名。男僕一名。總辦之女兒。兩名而已。外此更無一人。然其管理之法。井井有條。飯菜精美。房室潔淨。初不知其操何術以致此。及細爲考察。則總辦之女。即學生之監督。或保姆也。上下堂之號鐘。皆總辦親手撞之。收拾房間。則兩使女爲之。惟學生百數十。均在堂中會食。而一女廚。措置裕如。此事似不可解。蓋其國道路便利。一切組織完備。欲作一事。所費日力人力甚省。而成功甚速。即如學堂欲用課本及各種什物。但寫一信郵寄商店。該店立將各物。遣人送來。不必親身往購也。又如自來水。自來火等。取之不盡。用之不竭。其諸事之完備類如此。要非中國所驟能效法耳。在中國辦一學堂。上自執事人員。下及供事差役。其數不少於學生。即以敎習論。中外亦大不同。外國所用課本。皆已完備。不必由敎習另行編纂。每一敎習。皆兼敎數處。八點至九點在此。九點至十點在彼。故脩金廉而敎者不致勞憊。其敎法又盡善盡美。其管理學生。則總辦之家屬任之。學堂使用之人。即總辦家中使用之人。（此小學之規模若中學則稍異）職是之故。辦理學堂。輕而易舉。至於房舍。則更不必因爲學堂。另行建築。雖在鄉間。其道路之修繫。房舍之壯麗。與中國之上海相埒。其最奇者。則自馬賽至巴黎。千里有餘。鐵路兩旁道路。縱橫貫穿於田野中者。無非磚石砌成之馬路。詢之法國人。則法之全國。更無土路未經修造。如中國之道路者。火車。電車。機器車。縱橫交貫遍於全國。不必學堂也。即在鄉間。一中人之家。其房舍院落。亦甚精潔。無一違礙衛生之處也。且法國辦一學堂。與中國商人之設肆情形相似。蓋小學爲强迫敎育。不學者罪其父兄。故雖貧賤之家。皆出資送子弟入學。設有一人備資本若干。租房屋一所。備辦課本。延請敎習。即成一所學堂。其辦此事者。即爲總辦。凡來學者。均繳學費。核計每年開支贏餘。即爲總辦自得之利。故開一學堂。其總辦可以生利致富。惟如是。故學堂一切費用。一切執事人員。無不概從儉約。而總辦之女。可爲學生之保姆。總辦之僕。可充學生之使役。事事撙節。處處認眞。此總辦之所以能致富也。此遍國之所以皆學堂也。大學堂所派學生華君。所居之處。不過如中國之一鎭。其中有女學堂六所。男學堂五所。女學多於男學。謂非一奇事乎。然學堂雖任人自立自辦。而每年必由政府調查。如辦理不善。則政府從而罰之。故皆辦理得法。而人才日出焉。現在法國留學生。均不應各學堂之考試。大都特請一人。敎授特別功課。不隨大衆上堂聽講。以該堂功課。程度高下。均與中國不相宜也。（其故即在普通知識不甚完備）故雖居住學舍。往往不上講堂。或僅擇一二門。隨同授課。因是中國人在彼學堂內。極爲自由。漫無督率稽查。惟視各人之自處何如。故不肯用功者。即少進步。今擬力矯此弊。以爲既到法國。當隨法人在一講堂內。方能變化氣質。開通知識。否則請一特別敎習授課。於在中國求學。仍無以異。而欲求其進步。不憂憂乎難其選哉。查加尼學堂。共分八班。今擬隨其第二班上課。但於午後。請特別敎習。敎授功課。兩小時。此兩小時內。非授新功課。即補習講堂內未能明晰之功課也。且現在隨衆上課。須自課本中間學起。而開卷起首之處。概付闕如。甚不相宜。擬即於此兩小時內。由特別敎習。補授從來所曾習者。以求學科完備。庶可日進有功。課本名目。爲法國史。法國地理道德。及最著普通之博物理化。第一年之文法書。第二年之算學及幾何。另有讀本。此功課之大槪情形也。但學生年限過短不能有成。頃蒙孫欽使。允咨學務處。改爲七年卒業。則在中小學預備三年。入學政治大學。兼習英文一年。游歷英美一年。庶能稍有成就焉。（已完）

中外要聞

●法巴使到京有期　聞新任駐京法使巴博君現已由滬抵鄂晉謁張宮保即搭蘆漢鐵路訂於月之初八日來京履任而代理公使哥桑賚侯已使來京將使署事務一律交卸於初八日啓程東渡任法駐日大使署頭等參贊想新任巴使如來京履任與外部交涉則南昌敎案不久即見辦結矣

●蒙古要事彙誌　近有人談及蒙古事略云章嘉呼圖克圖赴蒙旗宣講新政聞該呼圖克圖擬於月之二十一日啓錫先赴多倫諾爾暫駐宣敎再赴東蒙各王貝勒旗駐錫敎化以啓發蒙民而宣揚護國保敎之宗旨蓋此舉係近來罕見之壯舉其開通蒙民風氣決非淺鮮也
東蒙哲里木盟賓圖郡王前與某邸公主訂婚現正來京預備一切不日將行婚儀聞該王英邁過人開通時務前遇有匪警在該旗滋擾派兵勦辦一律廓清以安良民故旗民皆稱道不置頗仰其德云

●英贈中國欽使學位　英國根普理基大學堂對於中國出洋大臣贈呈學位

●英俄邦交之密切　英國外相克列君現於議院申明英俄兩國尚未訂立協商然兩國交誼刻下殊形敦睦現對於各般事項擬協力辦結共享其利益兩國互懷此意即於兩國睦誼更加密切矣

●德國磁相之聲明　德相磁基爾斯基男爵現於議院申明頃有謠傳德與義三國同盟行將決裂並德英兩國交誼互致誤會一節均屬無據蓋三國訂盟益加敦睦即英德兩國亦聯結邦交毫無隔膜也凡德國所施政策在保維歐洲和平豈有乎他云云

●俄皇擬赦罪輕人犯　俄皇對於議員請求頒佈大赦恩詔將所有罪囚一律放免一事並不允認然對於罪科輕者擬酌奪情節以便釋放

●美表抗議派稅務大臣之同情　美國對於列國關於中國派稅務大臣均致抗議一事亦表同盟之意

●俄議會將起衝突　俄政府與俄議會互有隔膜此次因不得已決有衝突之象

●俄京增守駐兵　俄政府刻於聖彼得堡府添加守兵以嚴防備

●土爾其之戒嚴　土耳其政府對於亞爾巴尼亞滋生革命風潮一事於列杜布地方施行軍令戒嚴兵備

●私售與敎堂地贖回　外部前接岑督電稱法國敎堂私在豐順縣由民人李姓私售官地不允贖回一節昨岑督復又致外部電稱該官地迭與駐粵領事磋商該敎堂已允通融原售價四百兩應由李姓如數退出徵還敎堂贖回兩造平和了結惟須按律將該民李姓治以私售官地之罪以示懲儆

●提學使考查學務消息　此次新簡提學使奉　旨赴東考察三個月然後赴任聞新簡提學使目下在京者有十數名內應赴東遊歷者有十名該提學使目下訂期會同悉心考察學務以預備遊歷乃抵日本之時適値日本學堂歇夏放學之際擬先在東京聘請熟悉學務之留學生等講演以研究學務約一箇月俟日本學堂開學即考察學務寔在情形以期有把握而達目的云

●俄贈日員寶星　甲辰日俄之役俄軍據旅順而被日軍包圍時曾由日軍紅十字會將衣裝數千匣葯材數十種贈與俄軍以資助其醫治調護之用于時由俄軍紅十字會宣明謝悃兩軍均與互相酬酢矣迨後俄軍開城乞降俄紅十字會軍醫巴拉雪晉氏與日軍紅十字協辦小澤男爵曾晤時頗爲申謝不已近聞俄政府將紅十字寶星章三箇贈致日政府紅十字總裁松方伯爵協辦小澤男爵并有賀博士等三君再申謝悃以昭功績云

●郵船公司開辦暹羅航路　日本郵船公司開辦香港汕頭至暹羅盤谷府間航路一事茲聞該公司擬租用知耳達爾號（載重一千七百三十四噸）及普羅密梳士號（一千六百七十九噸）二隻輪船專在其間駛走每次航程十五日半往返共需二十六日已在汕頭及盤谷等處擇定某某洋行爲其代辦處云

●李觀察赴黑　程雪帥因江省政務孔棘需材日亟月前奏調李品三觀察等二十餘員當差已經　批准聞李品三觀察等擬於月之二十日出京赴奉云

雜報

●草船失愼　太古行遊左之碼頭素有秫稭槽子停於岸下昨夕有二槽子滿載秫稭因晚炊不愼致火焰延燒一時烟焰沸騰勢甚猛烈幸遇憲兵巡查經過急命衆等持篙翻棄秫稭於河內二槽子幸未同兆焚如云

●被竊異情　關帝廟南有姜姓書生恃估傢俱失家稱中資僅生夫婦居室僱一僕一嫗日供奔走其僕夜兼巡更而該生讀書工勤昨値戚屬喪事生命妻某氏携嫗乘車往弔令僕於東屋守門西屋扃鍵詎僕午枕酣眠迨主人旋歸將未末時敲見西窗櫺開脫鍵入室而櫃鎖斬落被賊竊去銀圓一百二十元院鄰亟無見之者無從查訪蹤跡該僕因晝眠被盜慚對東主夜於房上巡更坐以待旦適有北院王姓澣衣一盆尚未濯出間被賊撈去旋回復盜王姓雄雞五隻僕訝雞聲嘎嘎欻見一人俯過急越下將賊捉獲捶之王姓知而止之賊跪以窃迫哀懇王敎將撈去諸衣繳回反予賊雞二隻賊急叩首去矣

●被脅引賊　河北柳樹溝子居民劉樹義家稱素封門垣固於本埠西街福泰興山貨棧爲執事人其同里王煥章者執斯業經紀因劉之誼乃寄旅該棧劉於本月嫁女盛備裝奩傳宣於外王於前數日傍晚歸家囊帶銀圓一百枚至牛家屯北時已昏夜突來賊匪十數名强將銀圓搜刦賊知王劉同里契交刃脅王引導爲搗劉門王時不能譽脫迫不得已竟爲賊搗劉門賊等闖入搜財未得共將嫁女衣裳二百餘件及奩裝一切罄刦逃遁聞劉某殊嗔王之引賊且爲搗門將欲絕交爲訟未悉後竟如何云

●强姦幼童　有友人云牛莊蓮花泡南楊家屯有范姓者家頗富饒雇一車夫楊姓又雇放牛餵猪雞童孫姓者年十六矣車夫楊姓素行無賴夜間用强將孫童雞姦既明孫童飲泣不食東主知之問其故車夫自知禮虧僞以中邪對東主即請巫醫禳治呑服符水仍不見效哭如故東主情急將孫童送至其家孫母問之其子一一詳告其母大怒欲將車夫送官究辦又因其子婚期將至以待畢姻再爲舉辦昨聞此事被村長等說合車夫請客設席五六棹費洋七八十元以完其事噫此乃强姦幼童關係風化重大之事村長會首等皆貪饕酒食如同細故從中了結世事人情可嘆甚矣

●店勾馬賊　昨聞蹤行人由北來云前數日瀋陽北大窪街頭之車店宿一家眷棚車共五口一翁一嫗并三兒媳先是居於大窪西數十里某村近數年來乃隱東山業農致富復還原籍該兒等分於兩處看守翁攜眷口西來所帶銀元三仟餘枚投宿該店時將夜半詎有馬賊五騎搗門店主即脫扃鍵放進賊等各掣槍刀先將翁之銀圓如數搜刦其少媳急將所有銀鐲釵環一切括匿袴中賊竟將袴一併刦去然後遍將他榻諸客一一搜刦得贓而去該媳羞忿慟哭決要尋死翁嫗再四勸慰因怒店主不宜擅放賊入乃赴省垣鳴狀未悉後事如何云

叢談

●來銀折本　昨聞牛商傳云邇來寬城子吉林等處連續來牛驟銀甚夥前後共來大小銀箱七百餘隻概係大翅寶銀約計壹百拾餘萬兩凡來驟銀者聞皆大爲虧折實因該省銀行與本牛會水加色照前大相懸殊云

●相士言　豁達之與放蕩儉約之與吝嗇謹愼之與拘牽簡默之與深險倜儻之與猥佻慷慨之與浮躁坦白之與麤野鎭靜之與空疏忠厚之與顢頇精明之與刻薄相似也而背道如燕越故觀形不如視神視神不如察氣豁達氣博放蕩氣散儉約氣固吝嗇氣縮謹愼氣定拘牽氣滯簡默氣和深險氣沈倜儻氣超猥佻氣薄慷慨氣豪浮躁氣流坦白氣眞麤野氣陋鎭靜氣定空疏氣囂忠厚氣寬顢頇氣鈍精明氣清刻薄氣促持此以相天下士於擇交用人之道思過半矣

●能減炭氣之酒精燈　巴黎化學報云用酒精燈所發之熱在夏季亦不甚大故極爲相宜因酒精燈化出炭氣頗少曾用加熱法試驗每酒精一百克耶姆（法國權名合中國二分六釐四毫六絲六忽八微四纖）每石油一百克耶姆能化成炭養氣二百十二克耶姆故用酒精燈能少變壞空氣

氣溫 最低溫度五十五度六 低五度四

廣告

啓者 敝館現在擬定推廣報務新增機器以便印刷各種冊籍單張凡大而書籍廣告傳單及小而商報名片等類皆能妥實迅速定期取件並能代譯日英各文一切紙料悉從東洋自行運到各式既全價尤廉較之他購本處者其價目格外公道　貴官商賜顧無論何件均可訂印且不拘多寡一律定價以廣招徠務乞隨意惠臨面訂一切可也

滿洲日報帳房謹啓

營口旅館料理店案内（いろは順）

旅館 料理 第一樓 元神廟街九十六號（電話八四番） 營口ホテル

料理 入船亭 永世街百八十三號 谷初次郎

御料理 並ニ温泉 一力 毎日新湯 營口永世街 店主 堀万助

旅館 日營ホテル 河岸通り 店主 井上源吉

料理 東京館 永世街八十六號 店主 村上京四郎

旅館 東茂旅館 西北街百七十三號正金銀行西三軒

料理 千鳥 元神廟街百三十三號 店主 吉住善藏

料理 沖の島 永世街百六十四號 店主 中川彌三郎

料理 吉野亭 永世街八十六號 店主 坪田正好

旅館 料理 高砂ホテル 高砂亭 西北街（電話一四五番） 店主 片山小みつ

旅館 大和館 永世街三十四號（電話十一號） 店主 前田九一郎

料理 滿洲樓 南永世街第十號 店主 直塚勝一

料理 萬梅 登瀛門街第百〇四號 店主 田島彌助

料理 まんなをし 永世街字二本町三百平九号 店主 和田常松

和洋料理 公樂園 南永世街

旅館 料理 金城ホテル 第二金城ホテル 永世街百六十六號 店主 齋藤富次郎

料理 喜樂亭 營口平野町

旅館 東雲旅館 永世街七號 店主 谷口今朝太郎

料理 旅館 醉花園 澁谷旅館 永世街百二十七號 店主 澁田

さるそば 第一更料 さるそば 第二更料 營口元神廟街 永世街鶴の湯角

和洋料理 松月亭 營口元神廟街一四三号 住松信大盛

料理 都樓 平野町 店主 坂本ちか

御旅館 品川館 營口永世街一六五號

奉天旅館料理屋案内

商人御定宿 瑞豊館 奉天小西關大街北側 館主 河野嘉吉（電話　號）

會席御料理 高等御旅館 天神樓 温泉付大勉强キレーヂフライレと 奉天小西關大街北側（電話　號）

旅館料理店 日盛館 奉天小西關大街南側 館主 入江熊男（電話　號）

旅館 料理店 梅松館 奉天城内灰市街東華門宮殿東側 館主 押尾富次郎（電話　號）

御料理 梅ケ枝 奉天小西門より一丁西の辻北入 館主 辻井ムメ

高等御旅館 茂林館 奉天小西關大街路北（電話二十五號）

旅館料理店 日章館 牛肉 雞肉 すき燒 日章亭 奉天小西關大什字街南へ入（電話　號）

御旅館 瀋陽館 奉天小西門外大街路北

さるそば 更科 營口支店 奉天小西門外金城館前

御定宿 第一東京館 奉天小西關第五分局八〇一〇號 館主 松田平四郎 今回大改良を加へ旅館專業にし御客樣の便利を斗り内湯新設仕候間御來奉の程奉願上候

御旅館料理店 新日奉館 奉天大西門際 館主 濱田アヤノ

遼陽旅館料理屋案内

旅館 料理業 日營ホテル支店 主任 林德松

御料理 會席 菊水館 主任 桐枝園提

旅館 西洋料理 遼陽館 主任 永瀬宇吉

旅館 料理業 公陽館 主任 宮川秀碁

御料理 會席 末廣屋 主任 山根初之亟

御料理 色々應御注文 凱旋亭 主任 古谷庄太郎

旅館 御料理 遼塔ホテル 主任 木村常吉

遼陽兵站司令部指定ホテル 遼陽倶樂部 營口東雲館支店 主任 谷口今朝太郎

會席 御料理 玉家 主任 西野治三郎

和洋料理 御旅館 滿洲ホテル 遼陽西街西門二一七号 上松榮治郎

奉天 天然清水氷發賣廣告 倉庫 盛 二十五万斤 毎倉庫約 特約一万斤以上 右發賣仕候間至急申込相成度候 奉天小西門外内 大仁洋行

大勉強 一會席 三ツ鉢 吸物附 御一人前 銀三十錢より 一まめめし 御一人前 二十五錢より 右之外御意に從ひなんでもいたし升 仕出しも仕候 營口元神廟街二〇九號 月日 翁亭

一和洋御料理 遼東館 遼陽城内東街 本館は遼陽城内第一繁盛の地にあり内外人往來頻繁なり今般四方紳士諸君の御勧に依り宏莊美麗なる日本風の家屋を新築致し一百人以上の宴會等も出來得べく廣間も御座候に付ては續々御光來被成下度花客諸彦に對し親切叮嚀を旨とするは弊館の特色に御座候

旅館 御料理 扶桑館 奉天大西關大什字街 第五分局千〇六十八号 館主 堀田ハル 電話　号

和洋 會席 御料理 一弊店の特色は座敷廣くして大宴會に適當なり宴會の時は舞台に造附且又會費等は特に割引大勉强仕候 各位樣 營口永世街二本町 日本館（電話百三十）

DIVING
INOUYE & CO.
Engaged in the work on the wreck of the "Yatsunamaru."
No. 166 Yuwansinmiao, Yingkow.

井上組潛水部 現今八綱丸引揚作業中傍ら一般潛水作業の需に應ず 元神廟前一六六號

萬事勉强乘車乘船好位置 營口中央市場前 旅館 東京樓 店主 熊田兼次郎（電話百七十八番）

即席和洋料理 東京樓支店（電話四十四番） 西洋料理仕出し御需に應ず

美味安價西洋料理 牛莊亭 營口永世街五十二號鶴の湯東隣

各國高等雜貨 電話百五十四番 川永洋行雜貨部 營口永世街
新荷着 歐米各國高等化粧品、新流行夏帽、靴旅行用鞄各種 籐製寢臺、椅子、御婦人用小間物種々 其外珍敷品澤山

新荷着 高等麦酒スペシヤルライト
毎々御引立を蒙り難有御禮申上候扨て麥酒スペシヤルライトの儀今般原料非常に騰貴致候爲め本月一日より左の通り値上げ仕候間左樣御承知被下度尚不相變御引立の程伏て奉願上候 敬具
スペシヤルライト 一函に付 銀十一圓五十錢也
六月
釀造元 大日本麥酒株式會社
滿洲特約販賣店 營口元神廟街 關東公司雜貨部（電話五番）

諸毒下し 毒掃丸 一名 一ケ月丸
梅毒、そう毒、しつ毒、胎毒、よこね、かんそう其他諸毒又ハのぼせ、頭、顔、頸、手足に腫物生し困難する人一日も早くためし見よ
軽症ハ二週間重きも一ケ月間にて全治すべし故に一ケ月丸の名有り

大日本帝國東京市 山崎帝國堂大藥房製劑 毒掃丸
本劑實爲梅毒專治之靈薬故瘡毒、楊梅瘡、胎毒濕毒、淋毒、天梅毒、便毒、痔瘡、及筋骨痛梅毒性咽喉爛及口中紅爛先天及後感梅毒性眼疾頭痛耳鳴等症服本劑其效神速的確恰如操左券凡用本劑者病毒輕者則二禮拜乃至四禮拜全癒重者則百日乃至百五十日除根萬無一悞若無病之人常服本劑能快通大便排泄百毒厎足以徵其效驗也
●定價四日份 三角 ●一禮拜份 五角
總經理批發 營口永世街（司法部前） 回天堂三木大葯房（電話百九十番）

爲替相場（五月三十日）
日本向 百〇三圓（軍票百圓に付）
上海向 七十一兩（同）
天津向 一百〇四圓十二錢五厘（百弗に付）
芝罘向 一百〇三圓五十錢

日本品最近物價表
紙類 加藤洋行
一半紙 一〆 二圓九十錢より三圓廿錢
一美濃紙 全 七圓五十錢
一仙花紙 一帖（六十枚） 六十錢
一塵紙 一〆 一圓七十錢
一狀袋 全 二十枚綴 三錢二厘以上四錢
一帳簿 百枚 十三錢以上十八錢

室内裝飾品及雑具 矢野洋行
一蒲團 三枚組 六圓九十錢以上六十五圓
一座ブトン 十帖 五圓五十錢以上三十五圓
一疊 二圓六十錢以上三圓
一薄緣 十枚 八圓
一麻緞通 一疊敷 三圓
一綿緞通 全 三圓五十錢
一由加多織 全 一圓七十錢

MANCHURIA DAILY REPORT.
Subscription 4 cts. a copy
80 cts. per month.
$2.30 per 3 months.

本紙定價
一枚ニ付 銀四仙
一ケ月前金 銀八十仙
半ケ年前金 四弗八十仙
一ケ年前金 銀九弗六十仙